



福井商工会議所 青年部会報

# FUKUI

Young Entrepreneurs Group of  
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

# No. 60

第60号 平成5年5月26日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市大手3-13-1  
13-1, 3-Chome, Ohte, FuKui-City, JAPAN 〒910  
TEL:0776-23-8111 FAX:0776-23-8475

発行者：松木 延倫  
編集者：前田 公孝

# 福居



平成5年度 福井商工会議所青年部 年間スケジュール計画

役員会	総務	地域活性化	企画・運営	研修・交流	市民の広場	広報	会員拡大特別委員会	県商青連
4月 7日 (第一次曜日)	定期総会 21日		例会(卓話) 21日					
5月 12日 (第二次曜日)	各委員会日より発行		例会(青年部スクール) 26日					
6月 11日 (第二次金曜日)	各委員会日より発行		21世紀委員会との懇談会(合同企画) 17日				新入会員オリエンテーション 26日	代議員総会 28日
7月 14日 (第二次曜日)	各委員会日より発行		先進地先端企業視察(合同企画) 17日					合同例会(福井・武生・鯖江)
8月 11日 (第二次曜日)	各委員会日より発行		家族参加のキャンプ(合同企画)					近プロ運営研究会(宇治) 28日
9月 8日 (第二次曜日)	各委員会日より発行		他団体との交流スポーツ大会(市商工部・織維産元)					
10月 13日 (第二次曜日)	各委員会日より発行	秋色・ときめき・ハートランド開催 16日・17日						
11月 10日 (第二次曜日)	各委員会日より発行							全国大会 12・13日(三重県・津市)
12月 8日 (第二次曜日)	定期総会							
1月 12日 (第二次曜日)	各委員会日より発行							
2月 9日 (第二次曜日)	各委員会日より発行			他団体との交流会(合同企画)				
3月 9日 (第二次曜日)	各委員会日より発行		例会(卒業生を送る会) 23日	あじさい会との交流会(合同企画)				会員大会(大野)

平成5年度 定期総会

四月二十一日に平成5年度定期総会が開催された。会員総数一〇三名、出席会員五十四名(委任状出席者一八名を含む)。総会では、第一号議案「平成4年度事業報告並びに決算承認(監査報告)」、第二号議案「平成5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)審議」が町安議長の進行にて滞りなく進み、原案どおり承認可決した。最後に大須賀平成4年度会長の退任挨拶で幕を閉じた。

続いて行われた四月度例会では、白井淳夫氏(サクソフォン奏者)を講師に迎え「サクソフォンと歩んだ道」というテーマで、JAZZの歴史と、講師が音楽に歩んだ道を演奏を交えて楽しく話して頂いた。

平成5年度 福井商工会議所青年部組織表

会長 松木 延倫 監事 河村 正治  
直前会長 大須賀 廣美 加藤 幹夫

担当副会長	委員会	委員長	副委員長	構成メンバー						
副会長 荻安 浩道	総務委員会	三村 貞二	橋詰 善光 真木 康至	玄内 豊和	神門 博	斉藤 真一	竹内 幹男	竹下英二郎		
				中村 佳一	林 正剛	平田 勝利	藤田 勝巳			
副会長 齊藤 幸三	地域活性化委員会	田谷 仁一	松村 顕 小川 陸夫 牧野 利幸	市川 滋	片岡 賢三	加藤 信夫	酒井 清章	笹木 竜三		
				玉村 将	二木 和則	牧野 敏幸	蓮花 慶子			
副会長 佐々木清史	企画・運営委員会	野阪 泰樹	前田 実 寺井 信雄 堂越 啓司	江守 康利	太田 公二	尾原 有一	門嶋 久雄	小林 久則		
				柴田 治是	田中 義一	藤田 幸治				
副会長 佐々木清史	研修・交流委員会	橋 敏夫	池内 昭彦 高間 貞行	荒川 伸男	石川 清士	佐山 茂	竹内 秀光	友田 行則		
				橋口 浩一	橋詰 雅敏	増永 栄一	山口 透	渡辺 俊晴		
副会長 佐々木清史	市民の広場委員会	坂川 優	永井 弘明 清水 清一	浅野 文隆	石橋 正人	角 義博	土田 耕一	中川 芳男		
				原 孝男	福田 恭太	前田 義光	村田 博宣			
副会長 佐々木清史	広報委員会	前田 公孝	多田 和博 松田 幸憲	荒井 清一	石田 春江	伊藤寛一郎	上野 秀治	小笠 睦		
				金木 正隆	藤田 喜昭	森忠 勇喜	横山 秀明			
会員拡大委員会委員長(相談役兼務) 竹越 治美				佐野 政人	板倉 乾造	大久保徹朗	大嶋 智章	大橋 裕之	落合 和博	
				山岸 寛士	砂河 正光	清水多恵治	園井 康夫	塚本 則夫	坪田 輝幸	
					中本 正行	畑下 徳洋	藤澤 克美	星野 幸博	前田 裕之	
					道下 正彦	山本 佐敏	吉野 弘美	渡辺美栄子		

\*委員長・副委員長は理事とする。

**福銀ビジネスカードローン**  
信用保証協会保証付

\*お借り入れのつどの面倒な手続きはいっさいありません。  
\*カード1枚で必要な時に、必要な金額をお借り入れいただけますので大変便利なローンです。

くわしくは窓口へおたずねください。

**福井銀行**



いつもあなたと、この街で...

# 委員長になって

## ●総務委員会

委員長 三村 貞二

今年是新商工会館が落成し青年部も設立後二十周年目を迎えます。これを機に次の様な活動を行っていきま

す。  
一つは各種資料を今一度整理し直し、保管・閲覧の体制を整えていきます。

二つ目は、二十周年という青年部の成人式に相応しい記念事業を企画していきます。更には、各委員会の活動状況・内容を全会員に速報していき、会員の全体意識の結束を図っていきたいと考えております。

## ●地域活性化委員会

委員長 田谷 仁一

今年度のハートランドは、会議所の移転と青年部二十周年記念事業の一環として、十月に市民の広場と同時開催いたします。  
「街づくりは人づくり」

今回は、より福井の歴史・文化を体験的認識することにより、潜在的魅力を引き出し、愛し、街づくりの必要性とともに実践する。そのようなハートへのきつかけとなるイベントを展開したいと思えます。

## ●企画・運営委員会

委員長 野阪 泰樹

当委員会は例会の企画と会員相互の親睦を図る訳ですが、今年の例会は楽しく気楽に参加出来る様にしたいと考えています。主な企画としては三回シリーズで青年部スクールを実施し

「街づくり」に焦点を当てたいと考えています。又今年には全員及び家族相互間の親睦をより深めたいと思っており、家族参加のキャンペーン(研・交(委)との合同事業)、クリスマスパーティーを企画していますので皆様の協力をお願い致します。

## ●研修・交流委員会

委員長 橋 敏夫

「都会(まち)のデザイン」をナリワイとする木村茂生先輩・知性が邪魔してか、少年の如きにはかみが何ともかわゆかったりして。問題の三番手。友人ははだしどころかタイムスリッ

プを錯覚させる迫真の演技に、一同等しく息を呑んだもの。「あれは誰!?」二体、この人の本業は何であろう。よもや「穴堀、屋根葺き」クマガイグミ社員が「世を忍ぶ昼の姿」であったとは、高橋俊男先輩と気付いた者でさえ、誰も思い起こし得なかったのである。

調によりスケジュールの簡素化を進め会員の負担減を行います。事業内容はあじさい会、JC等の団体との交流、先進地・先端地企業訪問など外に目を向けた研修・交流事業を行い、興味をもってタメになりウキウキ参加できる場を提供します。

## ●市民の広場委員会

委員長 坂川 優

またこれらにより、会員の参加意識の強化に努め出席率の向上を図り、全員参加の体勢づくりに寄与したいと考えています。

## ●福井YEGの「原点」ともいふべき当委員会では、今年、従来のフォーラムをリストラクチュアします。

93委員会テーマは「福井って、そんなに「ダメ」なの?」と、「福井の光りつてナニ?」

## 「フクイほめ殺し大会」

at ニュー商工会議所に、Come On!

## ●広報委員会

委員長 前田 公孝

広報委員会は、まず読んで楽しい会報作りを心がけます。

そのためには楽しい取材編集、そして楽しい委員会活動が不可欠です。

青年部の顔として会報福居が、読者の皆様にはほえみかけることが出来たらまず成功だと考えます。

そして、青年部活動の楽しさを青年部以外の方に伝えることが出来たら大成功だと思えます。

## ●会員拡大委員会

委員長 竹越 治美

いよいよ青年部最後の一年となり、今までに培った経験を生かし、今年から担当になった新入会員教育の場で發揮し、一人でも多くの新人が活動する会員となるよう努力します。

会員拡大は、会の力です。ユニークな企画を委員全員で考え、会員に提案します。全会員の皆様のご協力とご理解をお願いします。

## 「卒業生を追い出す会」と「あじさい会との交流会」

坂川 優

平成五年三月二十五日、若原九頭竜荘において福井商工会議所青年部の顔或いは「中興の祖」と言うべき方々を送り出す(追い出す)「卒業式」並びに懇親会と、既に卒業され、各界で我が青年部の名を高めて頂いている(多分?)先輩諸兄の「あじさい会」との交流会が開催された。

好評と恐怖(誰が?)の「エイズ講習会」に引き続き、会場を移して会は始まった。部屋は当日旅館のお世話を頂いた杉田氏の配慮により、親密感を盛り上げる為にわざわざ狭い部屋が選ばれた(ホントカイナ)。

加藤総務委員長総合同会のもと、一年間の思い出に胸を熱くしている(本当はホッとしているだけ?)大須賀会長の挨拶。そして、体型にそぐわぬ「軽」妙酒

## 三月度例会

荒木 伸男

三月二十五日青年部の例会の「エイズの話」を聞いた。ユーモア溢れる講演は女性講師の福井保健所主査の池田範子さんだった。データ等を示しながら、分り易く優しく教えて頂いた。しかし青年部の我々は中高生や若者ではない。善悪の判断の出来る(善)の立派な大人(の筈)だ。我々は日頃、偉そうなことを言っているのだから、人並以上に慎重な行動、より正しい姿勢をとらなければならぬと思う。

「日本政府発表のエイズ(HIV)感染者数は偽りである。実際にはその一〇倍以上の筈である。」とタイの厚生省は言っている。タイは厚生大臣自らがTVに出て「コンドームを使おう。」と呼びかけている程の世界有数のエイズ汚染地



脱な田谷宴会副委員長の進行で、あの、思い出すに赤面せずにおれぬ、「本邦初公開・豪華絢爛・抱腹絶倒・世紀の大パフォーマンス」白浪七人男」は開演したのだった。

この日我々は、実に福井商工会議所青年部で学ぶべき本質が何たるか、卒業生諸兄から身をもってお教え頂いたのである。まず一着、足羽三山桜吹雪。三国(さんごく)一のダテ男」小川修先輩。今後、片町でもこれでキメるのでありますよか? 続きましての二番槍。



「都会(まち)のデザイン」をナリワイとする木村茂生先輩・知性が邪魔してか、少年の如きにはかみが何ともかわゆかったりして。問題の三番手。友人ははだしどころかタイムスリップを錯覚させる迫真の演技に、一同等しく息を呑んだもの。「あれは誰!?」二体、この人の本業は何であろう。よもや「穴堀、屋根葺き」クマガイグミ社員が「世を忍ぶ昼の姿」であったとは、高橋俊男先輩と気付いた者でさえ、誰も思い起こし得なかったのである。

四番打者はバットに自信の迫力「腰使い」、傍系会



俵いやフィールドを広げねばと教えられた事でした。

(生憎と紙面少々の急ぎ旅。はしよつてばかりは御面を蒙りやす。卒業証書授与の後は先輩方との交流。お忙しい中おいで頂いた、田谷幸男、村中末吉、谷口省吾、納村亮、神田芳明、古川伸二、林逸男、五十嵐長の諸氏には感謝申し上げます。尊敬する古川伸二先輩の音頭により「一発締め」の中締め。二次会に部屋を移しても、飲む程に酔う程に話は尽きず、いつしか夜は更けていったのであります。幕。

域である。

タイの売春婦の七十近くが感染者であるが、保健所は決して本人には伝えない。伝えると彼女が自殺するからである。彼女達はほとんど一〇代中ばかり、貧しい田舎から一族一〇数人が生きる為、出稼ぎに来て居るのだ。

彼女はエイズの怖さを知っている。「コンドームを使って。」との願いに「そんなもの使えるか、俺は客だ。ゼニ払っている。」と言う日本人、これは彼女の証言で明らかだ。日本人の売春ツアアの実数で調べれば、タイの厚生省の発言となるのである。

売春ツアアの当事者に自覚を求めても、無駄である。心ある人達が、力を合わせこの人達を監視する社会システムを作ることが必要である。

真面目な者、弱い者、次の若い世代が犠牲にならない様にするのが、中堅を担う者の役目である。

### みなさんよろしく

## ―新入会員

### プロフィール―

藤澤 克美

(株)不動産鑑定所

福井市大願寺二一九一

(福井開発ビル六〇一)

電話 二七二二五九五

FAX 二七二二五九四

(業種) 不動産鑑定業

山本 佐敏

(株)熊谷組 福井本店

福井市中央二一六一八

電話 二一八一一〇

FAX 二七七八一〇六

(業種) 総合建設業

園井 康夫

園井ボデー工業(株)

福井市川合鷺塚町四〇字

電話 五五〇五八〇

FAX 五五一一三六五

(業種) トラック車体製

造業

渡辺 美栄子

オフィス・ウインキー・

ポップ

福井市高木中央二一五二〇

電話 五三二二三六八

FAX 五三二二三六八

(業種) 輸入雑貨品販売

前田 裕之

前田建築事務所

福井市松本二一七一

電話 二二二二五六三七

FAX 二二二二五八六六

(業種) 建築設計

加藤 信夫

(株)日本交通公社福井支店

福井市大手三一一一

電話 二二二二四六五六

FAX 二二二二七九六五

(業種) 旅行代理業

落合 和博

福井コンピュータ(株)

福井市高木中央二二二五

電話 五三二二九二〇〇

FAX 五三二二九二〇一

(業種) ソフトウェア開

発販売

中本 正行

NTT福井通信機器営業

支店

福井市西開発二二四一

電話 五四一一〇〇〇

FAX 五三二二七一九九

(業種) 通信業

清水 多恵治

(株)PRデザイン

福井市西開発四二二二

電話 五二二八〇二〇

FAX 五三二二二七九

(業種) 商業施設・店舗

企画設計施工

大橋 祐之

(株)福井銀行営業推進部

福井市順化一一一一

電話 二六一九八三六

FAX 二七二四三九八

(業種) 銀行業

星野 幸博

(株)K・B・B

福井市米松二二四一三

電話 五四一九三〇

FAX 五四一八五八八

(業種) 仏壇製造販売

吉田 敏章

大同青果(株)

福井市開発一字三三二二

電話 五三一一一八八

FAX 五三一五八九八

(業種) 青果中卸業

道下 正彦

マルミ青果(株)

福井市大和田町一一一

電話 五三一一一三三

FAX 五三一一一三四

(業種) 青果物仲卸業

吉野 弘美

ピュアシステム(株)

福井市二の宮三三三三

電話 二五二二五五六

FAX 二五二二五五六

(業種) ソフトウェア開

畑下 徳洋

西部燃料(株)

福井市学園三二二一七

電話 二六二〇二五六

FAX 二六二〇二五六

(業種) 燃料販売

塚本 則夫

(株)コスモオート

福井市三ツ屋二二二〇五

電話 二四一八五六四

FAX 二四一八五六四

(業種) 自動車販売

大嶋 智章

城の橋ケンネル

福井市松城町二二一七

電話 二三二七七五六

FAX 二三二七七九一

(業種) ペットショップ